



令和6年度 地域振興に向けた取組

南魚沼地域振興局

企画振興部

地域振興グループ





地域振興事業の取組

地域振興局では、地域の課題解決や産業振興を目指した事業を企画し、管内の市・町や事業者とも連携しながら取り組んでいます。

広域枠

南魚沼局、魚沼局、十日町局の3局で推進していく事業のほか、隣接県とも連携して展開する事業です。

一般枠

南魚沼局単独で取り組む事業です。





魚沼地域連携サイクルツアーリズム推進事業



令和3年3月に「湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会」が設立され、官民一体となった広域的な取組（モデルルート選定、自転車の走行環境・受入環境整備）が始まりました。

将来的なナショナルサイクルルートの指定を視野に、魚沼地域に点在する地域資源を自転車で結ぶモデルルート「**雪国魚沼 Golden Cycle Route (GCR)**」を設定し、官民連携によるスケールメリットを活かした施策を展開しています。

✓ わくわくサイクルパークの開催

9/21「南魚沼サイクルフェスタ」にあわせて、自転車の試乗体験やトークショーなど、自転車の楽しさを体感するイベントを開催しました。



✓ コースマップ作成

ルートや立ち寄りスポットの情報を掲載したマップを作成しました。レンタサイクル実施場所のほか、イベント等で配布しました。

✓ サイクルモード大阪への出展

西日本最大のスポーツ自転車イベントで、久比岐自転車道・サドイチと連携して雪国魚沼GCRのPRを行いました。



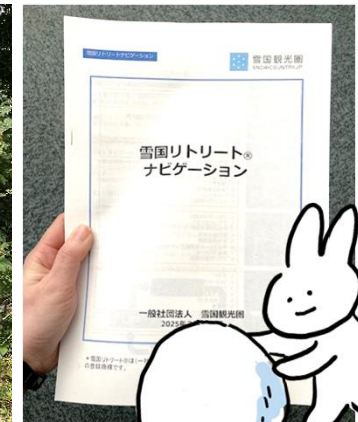


「雪国リトリート」ブランディング推進事業

「リトリート」とは日常から離れ、自分と向き合い心と身体をリラックスさせるために、ゆったりとした時間を過ごすこと。

従来の観光資源だけでなく、雪国観光圏エリア7市町村ならではの自然・文化・暮らし・体験などの地域資源をリトリートの魅力的なプログラムとして有効活用した新しい旅の形を、官民一体となって創り上げています。

各地域の魅力的なプランを**随時販売中**です！：公式HP <https://snow-country.jp/retreat/>



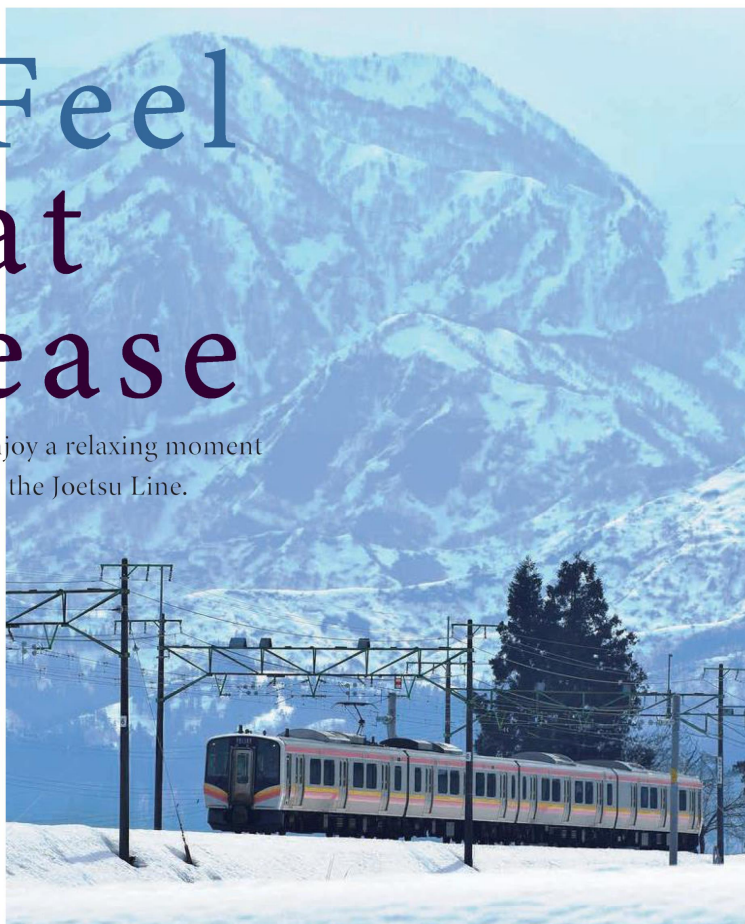
昨年度に引き続きリトリートガイド養成研修会を開催したほか、1期生・2期生のガイド力向上と参加者の事業理解を深めるための実地研修兼1日体験会を各地で行いました。また販売プランが催行される例も少しずつ出てきており、今後も持続可能な事業となることを目指して関係者全体で意見交換を行い、参画する関係者向けの教本である「ナビゲーション」を完成させました。

来年度も、地域全体で一体となって取り組んでいきます。

上越線沿線地域活性化事業

Feel at ease

Enjoy a relaxing moment
on the Joetsu Line.



雪に包まれた静寂の旅
Joetsu Line

JR上越線の利用促進、沿線地域への誘客を図るため、観光スポットを紹介するデジタルパンフレットを作成しました。
デジタルパンフレットは、WEB上で公開し、紙のパンフレットをめくるように閲覧することができるものです。

アクティビティや歴史文化、食、自然景観などの魅力を写真を中心に紹介しています。

今後は、飯山線、只見線のデジタルパンフレットとあわせて周知に取り組みます。





雪国魚沼 Golden Cycle Route 走行環境整備事業



南魚沼地域整備部では、「雪国魚沼 Golden Cycle Route」の県管理道路について、自転車走行の注意喚起が必要な箇所や自転車走行時の危険箇所等の対策を図り、自転車利用者が安全にサイクリングを楽しめる走行環境整備に取り組んでいます。

令和6年度は、矢羽根型路面案内表示を設置しました。



矢羽根型路面標示とは

自転車通行空間を示す路面標示のことで、自転車利用者とドライバーの双方に、自転車通行ルールを分かりやすく伝えるとともに、自転車通行空間を実質的に確保し、自転車利用者の安全性を向上させるものです。

南魚沼地域整備部では、令和5年度は国道291号の一部区間（二日町～西泉田）に矢羽根型路面標示を設置しました。

採用戦略強化支援事業

株式会社モザイクワーク様を講師にお招きし、地方の中小企業がどのように採用活動を展開すれば欲しい人材を確保できるのか、自社の採用活動を振り返ったうえで課題を整理し、自社に見合った人材へのアプローチ、広報手段等、採用戦略を構築することを目的としたセミナーを開催しました。

<第1回> “今”を知る

- ・最新の新卒採用の現状
- ・採用を取り巻く環境、学生の動向
- ・自社の採用状況の整理

<第2回> 課題を考える

- ・特別講演：伊米ヶ崎建設株式会社
- ・採用戦略構築のためのポイント
- ・戦略構築のための課題整理・分析

<第3回> 戦略を練る

- ・自社の活躍人材を考える
- ・活躍人材に届く広報手段を考える
- ・活躍人材の定着・活躍環境を構築する



採用に関する最新の状況を知るほか、グループワークで採用戦略の構築に向けた課題整理などに取り組みました。参加企業からは「自社の現状と課題を認識する機会となった」「同じ地域の企業の取組事例を知ることができた」「様々な企業・業種の方々と意見交換ができた」などの意見がありました。



地域医療を支えるまちづくり事業

南魚沼地域における医療資源不足から起こる医療の疲弊や救急搬送、適正受診等の地域医療の問題について、地域の住民と医療・保健・介護関係者、消防本部等が情報共有し共に検討できる仕組みづくりを行い、地域医療（構想）に対する住民の意識を高めるとともに、安心して医療、救急搬送を受けられる地域を目指すため、関係者を参集し計4回の検討会（ワークショップ）を開催しました。

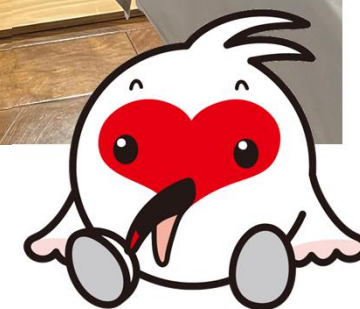
令和7年度は検討会で出たアイデアを参考にして、住民の皆様にも参加してもらい、課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

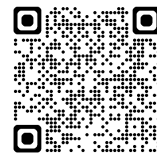


県産材とのふれあい創出事業

県産のスギ無垢材を使った木製パネル（床材）を製作し、管内各地で実施している木育イベント等において県産材のPR活動と併せて、無垢のパネルに触れる機会を創出しました。

木材の持つぬくもりなどの触り心地を体感することで、県民の皆様へ県産材を使った家づくりの機運を醸成いただきました。





地域食材消費拡大推進事業

南魚沼地域独自の風土から生まれる雪国ならではの食の強みを活かし、大崎菜や八色しいたけ等の地域食材を使用した管内4酒蔵の清酒とのペアリングレシピを6品開発しました。レシピは現在、『雪国Tips』で公開中です 🍄 🍄 🍄 🍄 ✨

サイトはこちらから ➡ <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/yukiguni-tips/>

このレシピを通じて、管内外の多くの方に地域食材を知っていただき、消費量の増加に繋がりたいと考えています。



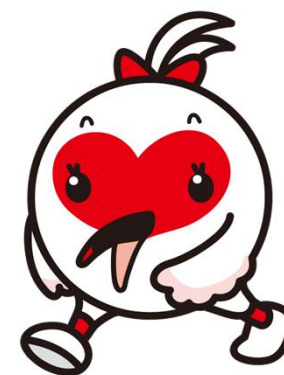
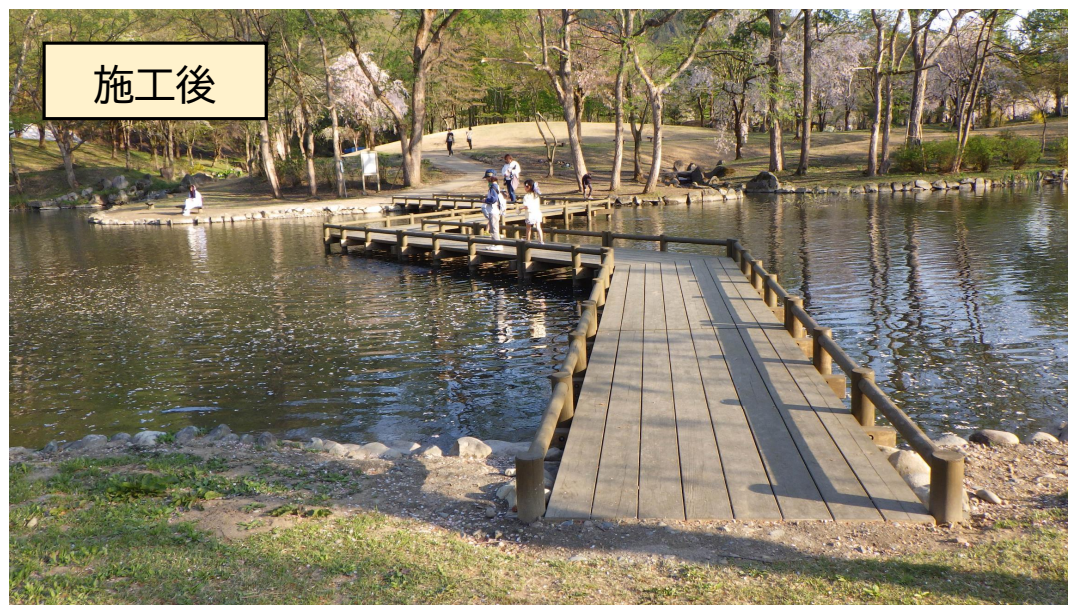
すまきにうめる
余白を
なんでもない夜り



銭淵公園環境整備事業



銭淵公園は、桜、あじさいなど四季折々の草花が楽しめ、にぎわいのある公園です。公園を中心とした観光地の交流人口の拡大を図り、六日町地区の賑わいを創出するため、公園の老朽化した施設（園路橋）のリニューアル工事を実施しました。



銭淵公園

魚がすみやすい河川環境創出事業

魚野川の多種多様な生物が生息しやすい環境を創出するため、河川管理で発生する木材等を活用し、木工沈床を施工しました。地域整備部では、災害に強い河川整備と併せて、自然環境にも配慮した河川整備を推進しています。



木工沈床は、河床を保護する効果があるほか、魚の生息場所として利用されます。

魚野川の散策ルート整備事業

六日町地区の魚野川周辺の堤防道路は、銭淵公園、お六の湯、六日町小学校、ホテルが隣接しています。

魚野川の自然に触れ合う散策路として、またジョギングコースとしても市民の皆さんにご利用いただけるよう、堤防を整備する舗装工事を行っています。

